

議会の動きを伝える工夫を形に

情報発信分科会

情報発信分科会は、日ごろ見えにくいと言われる区議会の仕組みや活動内容を区民の皆さまに伝え、より身近に感じていただけるように検討している分科会です。昨年9月の初会合以来、①区議会ホームページのリニューアル②ケーブルテレビ番組の制作③区議会だよりの見直し～をテーマに議論を重ねてきました。

ホームページを見やすく

- ・区議会ホームページ内に「こどものページ」「議会改革」のページを新設しました。
 - ・音声読み上げ機能やふりがな機能をつけました。
 - ・読みやすいよう全体のレイアウトを見直しました。
- 今後、議案に対する賛否や委員会資料の掲載など順次検討していきます。



2月にリニューアルした品川区議会ホームページ

傍聴の方法等をケーブルテレビで紹介

「区議会ってなんだろう?」「区議会を見てみよう!」をテーマに、区議会の仕組みや傍聴の方法などを紹介した3分番組を2本制作しました。この番組は6月から、ケーブルテレビ品川の区議会本会議の代表質問・一般質問番組の中で放映する予定です。番組はホームページでもご覧いただけます。



議会をわかりやすく紹介した番組

議会だよりの見直し

- 「区議会だより」の刷新に向けて、
- ・読みやすい紙面のために文字サイズや紙面の大きさなどの変更
 - ・質問と答弁の関係がわかりやすくなるようなレイアウトの工夫
 - ・委員会活動の紹介などを検討しています。

分科会メンバー ◎本多健信、○中塚亮、○あべ祐美子、渡辺裕一、鈴木博、若林ひろき、このの孝子、のだて稔史、木村けんご、筒井ようすけ、田中さやか

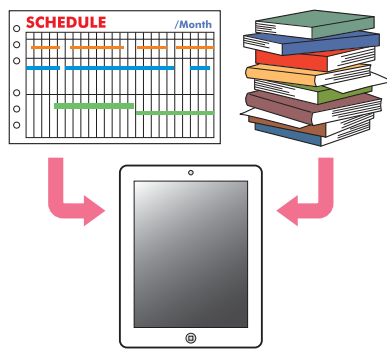
ICT化と活性化で議会力アップ

議会機能強化分科会

議会機能強化分科会は、「議会のICT化について」と「議会運営、議会機能強化について」の2つを主なテーマとして議論し、ICT化については、タブレットを活用した委員会、本会議運営と、資料のPDF化、データ化、電子メールの活用について検討を重ねています。議会運営、議会機能の強化については、多岐にわたる諸課題を効果的に検討するため、早期に結論を導く項目と、中長期的に議論する項目に大別して検討しています。

タブレット端末の検討

議会のICT化では主にタブレット端末の導入を検討しています。資料を電子化するペーパーレス化や保存・管理の効率化、電子メールの活用、スケジュール管理、災害時などでの情報収集、情報発信の向上など多角的な活用方法を議論しています。



タブレット端末で議会情報を一括管理

議会活性化をめざして

早期に結論を導く項目は、「請願・陳情の議員への配布を早めて内容の調査を深める」など、議会運営方法を変更することで実現できるようなものが対象となります。



また、中長期的な議論が必要な項目は、「本会議一般質問での一問一答方式の検討」など、品川区議会として新たな取り組みとなるものです。メリット・デメリットを多角的に検証し、必要となる予算を見積もるなど、検討を進めています。

分科会メンバー ◎松澤利行、○塚本よしひろ、○石田しんご、鈴木真澄、渡部茂、横山由香理、浅野ひろゆき、あくつ広王、飯沼雅子、鈴木ひろ子、安藤たい作、いながわ貴之、須貝行宏、吉田ゆみこ、西本貴子

編集後記

「区議会だより」刷新への第一歩として、議員による紙面編集に初めてチャレンジした今回の臨時会号。編集作業を通して、自らの議会活動を見直すよい機会にもなりました。さらなる進化へ、皆さまのご意見・ご感想をお待ちしています!

- ### 議会改革の歩み
- 品川区議会では、平成23年に議長の諮問により「議会のあり方検討会」を設置し、今後の議会・議員のあり方等を検討してきました。改選後、平成27年には「議会改革検討会」を設置し、より議論を深く、スピーディーに行うため、3つの分科会を設置し、全議員が参加して議論を進めています。
- 主な取り組み
 - 【平成28年】
 - 議会報告会開催
 - 区議会ホームページ刷新
 - 【平成27年】
 - 出産を理由とする会議欠席規定の追加
 - 費用弁償を2千円から交通費実費相当に変更
 - 議会運営委員会の公開
 - 議案・委員会資料の公開
 - 【平成26年】
 - 長期間の本会議・委員会欠席議員に対する報酬等の特例に関する条例を制定
 - 本会議場に難聴者補助設備(磁気ループ)を設置
 - 品川区議会地震等災害対策本部設置要綱を策定
 - インターネット生中継開始、録画中継の配信内容拡大
 - 【平成25年】
 - 乳幼児同伴の傍聴のため親子ルームを設置